

「おおいた障がい者芸術文化支援センター」がオープンします！



OITA ART AND CULTURE

November 2019

OPEN!

SUPPORT CENTER FOR DISABILITIES

おおいた障がい者芸術文化支援センター開所式

令和元年 **11月10日** 日 13:30 ▶ 15:30 iichiko総合文化センター iichikoアトリウムプラザ

オープニング ダンスパフォーマンス



出演
森田かずよ

「二分脊椎症・側湾症」を持って生まれる。表現の可能性を日々楽しく考えながら、義足の女優・ダンサーとして活動。「Performance For All People.CONVEY」主宰。ヨコハマパルトリエンナーレ、SLOW MOVEMENT、庭劇団ペニノなど多数の公演に出演し、メディア出演も多数。第11回北九州&アジア全国洋舞コンクールパリアフリー部門チャレンジャー賞受賞。



出演
北村成美

「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに国内外でソロダンス作品を上演するほか日本各地で市民参加によるコミュニティダンス作品を発表。大分・別府では「地獄の妖精ゴールデンしげアフロ」や「にわか隊」隊長としても活動。障がいのある人もない人も一緒に舞台をつくる「湖南ダンスカンパニー」ディレクター。

開所式典

トークショー テーマ「障がい者芸術の^{いま}現在 ~その先へ~」



パネリスト
山下完和 (社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房 施設長)

1990年に「アトリエころぼく」を立ち上げ、互いの人間関係や信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやペースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な表現活動に取り組む。2008年5月からはやまなみ工房の施設長に就任し現在に至る。



パネリスト
中津川浩章 (一般社団法人 ArtInterMix 代表)

美術家、アートディレクター。キュレーター。「記憶・痕跡・欠損」をテーマに制作。国内外で個展、ライブペインティング、アートWS、レクチャーを実施。岡本太郎美術館「岡本太郎とアールブリュット」展など多くの展覧会のキュレーションやアートディレクションを行う。



パネリスト
吐合紀子 (おおいた障がい者芸術文化支援センター センター長)

特別支援学校の美術教師などを経て、福祉施設で相談員を20年。元気の出るアート! 実行委員会事務局(2005年~)。厚労省「障害者芸術文化活動普及支援事業」(2017年~)。第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会企画運営委員会委員。作品展、ワークショップ、イベント、研修会などの企画運営に携わる。



コーディネーター
山出淳也 (BEPPU PROJECT)

アーティストとして国際的に活躍した後、2004年に帰国。2005年にBEPPU PROJECTを立ち上げ現在にいたる。第33回国民文化祭・おおいた市町村事業アドバイザー。文化庁審議会文化政策部会委員(第14期~16期)。グッドデザイン賞審査委員/フォーカスイシュー部門ディレクター(2019年~)。

障がい者アート作品展示 (元気の出るアート!)

ワークショップ (缶バッジ)



公開制作 (切り絵)



参加無料

実施時間 13:00~16:00

アーティスト 中島真一

公開時間 13:00~13:30

主催

大分県、(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

お問い合わせ先

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 TEL097-533-4505

おおいた障がい者芸術文化支援センター

[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団内]

870-0029 大分市高砂町2番33号 iichiko総合文化センター 4階

TEL : 097-533-4505 (平日 9:00~17:00)

FAX : 097-533-4013

E-MAIL : artbrut-oita@emo.or.jp

